

ヒドロキシカルバミド療法

ID

患者名

身長

cm

体重

kg

体表面積

m²

初回 ・ 継続 (前回 /)

印

印

血液内科

慢性骨髄性白血病、本態性血小板血症、真性多血症

★投与量

計算値

ハイドレアカプセル

500～2000mg/body

mg

経口投与

分 1～3

規定なし

★ 投与スケジュール…規定なし

処方用量

ハイドレアカプセル

mg

(投与日)

1

～

規定なし

/

★ 注意事項

- ・ 初回量:500～2000mg/body を 1 日 1～3 回に分けて、寛解後の維持:500～1000mg/body を 1 日 1～2 回に分けて経口投与する
- ・ 骨髄抑制等の重篤な副作用により減量、休薬、中止することあり
- ・ 血液所見、症状、年齢、体重により初回量、維持量を適宜増減する

〔ハイドレア〕

- ・ 骨髄機能抑制等の重篤な副作用が起こることがあるので、頻回に臨床検査(血液検査、肝機能検査、腎機能検査等)を行うなど、患者の状態を十分に観察すること。異常が認められた場合には、減量、休薬、中止等の適切な処置を行うこと。また、使用が長期にわたると副作用が強くなることもあるので、投与は慎重に行うこと。
- ・ 感染症、出血傾向の発現又は憎悪に十分注意すること